

『合唱を中心に小中学校が連携して進める豊かな教育活動』

あま市立七宝北中学校

1 目的

- (1) 合唱を核に、生徒の感性や表現力、創造力を高めるとともに、一つのことに打ち込むことのすばらしさ、地道な努力の大切さを実感させます。
- (2) 小中交流会や入学説明会を通して、校区の小学校6年生児童とともに合唱交歓会や弁当会食を行ったり、中学校生活を知るための授業体験・学校紹介・部活動見学を行ったりして、中学校生活への期待を抱かせ、中1ギャップの解消を図ります。
- (3) 保護者や校区小学校の保護者を始めとした地域の方に学校祭等への参加を呼びかけ、生徒の様子を見ていただき、保護者や地域の方々に本校の教育の理解促進を図ります。

2 内容

(1) 合唱を通しての学級・学校づくり

全校合唱、縦割ブロック合唱、クラス合唱と、形態を変えて合唱に取り組みました。5月に全校合唱曲(ブロック合唱曲)とクラス合唱曲を決定し、6月初旬から昼休みに合唱練習の時間を設定し、パート別練習に取り組みできました。



文化祭での全校合唱

また、質の高い合唱をつくるため、夏休み前から外部講師の指導を受けました。講師の先生には、発声・ハーモニー等の技術的な指導に加え、合唱に取り組む心構えや気持ちの表現方法についても指導していただきました。生徒は、指導を受け、リーダーを中心に協力して練習を重ね、文化祭ではすばらしい合唱を披露することができました。保護者や地域の方々も、本校の合唱を楽しみにしてくださり、校区の小学校6年生の児童も含め、文化祭当日は多くの方に聞いていただくことができました。

文化祭合唱曲

| 全校合唱 | 結 ーゆいー |
|------|----------|
| 1 A | この星に生まれて |
| 1 B | 大切なもの |
| 2 A | 心の瞳 |
| 2 B | 手紙 |
| 3 A | ふるさと |
| 3 B | 虹 |

(2) 小中交流会（授業見学・授業体験・弁当会食・芸術鑑賞会・合唱交歓会）

校区6年生児童を招待する小中交流会を10月23日に計画し、準備を重ねました。6年生児童には、中学校の授業の様子を見学、英語と理科の授業体験、昼の弁当会食は、自分で作る「弁当の日」とし、本校1年生と小学校6年生が、中庭で会食し交流することにしました。あいにくの台風で、午前の計画と昼食は中止、午後に予定して



合唱交歓会

いた芸術鑑賞会を11月6日に延期して行いました。オーケストラの演奏を鑑賞し、その中で、小中合唱交歓会を行いました。小学校6年生は「気球に乗ってどこまでも」を、中学生は「結 - ゆい - 」を歌いました。普段はピアノ伴奏ですが、合唱交歓会ではオーケストラの演奏をバックに、文化祭の合唱以上に心をこめて気持ちよく歌うことができ、感動的な合唱交歓会になりました。

(3) 入学説明会・部活動見学

12月の入学説明会では、本校の1年生が小学校6年生に、七宝北中学校での生活や部活動などについて紹介しました。学校紹介終了後には部活動見学を行い、中学校の様子を知ってもらうことができました。

3 評価

合唱を通しての学級・学校づくりでは、文化祭での合唱コンクールに向けて、6月から練習を積み重ねました。講師の指導を受け、リーダーが中心となり生徒全員で協力して、よりよい合唱を創りあげたいと意欲的に取り組みました。その結果、文化祭では満足のいく合唱が披露できました。合唱の練習を通して、生徒は協力して一つのを創り上げることを学びました。

小中交流会では、芸術鑑賞会の中で、本物の演奏にふれるとともにオーケストラの演奏に合わせて小学生と中学生が合唱交歓をし、歌う喜びを感じることができました。小学校6年生からは、「感動しました。声の大きさが小学生とは違って、周りの空気がふるえる感じがしました。来年、今の1・2年生と歌うのがとても楽しみです」といった感想が寄せられました。

入学説明会では、授業参観時に小学校6年生に来てもらい、七宝北中学校の生活について本校1年生が紹介をしました。小学校6年生にとって七宝北中学校を知るよい機会になるとともに、本校1年生にとっては上級生になる心構えができたと思います。

4 課題

小中交流会は、小学校6年生にも中学生にも有意義な会となっています。小中学校の間での十分な話し合いを行い、さらに充実した交流会となるようにしていきたいと考えます。